

INON

INON SD フロントマスク STD

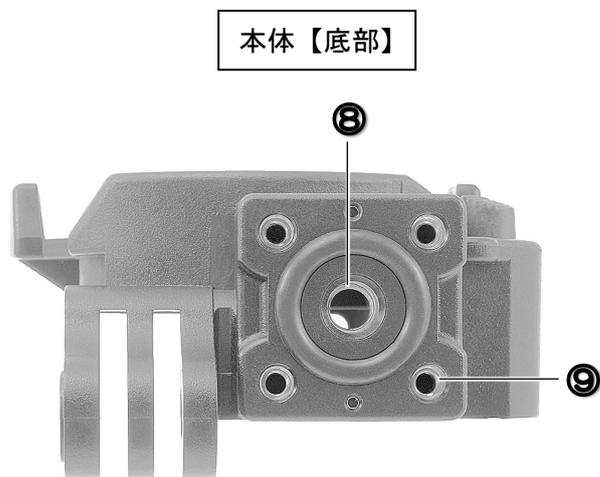
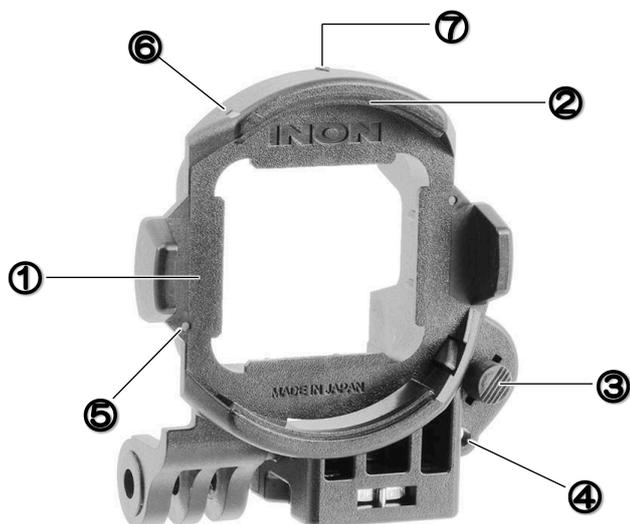
INON製品のお買い上げ、誠に有難う御座います。

INON SD フロントマスク STD は、GoPro®社のウェアラブルカメラ「HERO4」「HERO3+」「HERO3」の、純正スタンダードハウジング（40m/131フィート防水、HERO3は別売オプション）、及び「HERO」「HERO+」「HERO+LCD」に、弊社のSDマウントレンズや、アーム等を取り付け可能とする、GoPro®システムのコアパーツ、マルチパーパスマスクです。

製品の主な特徴

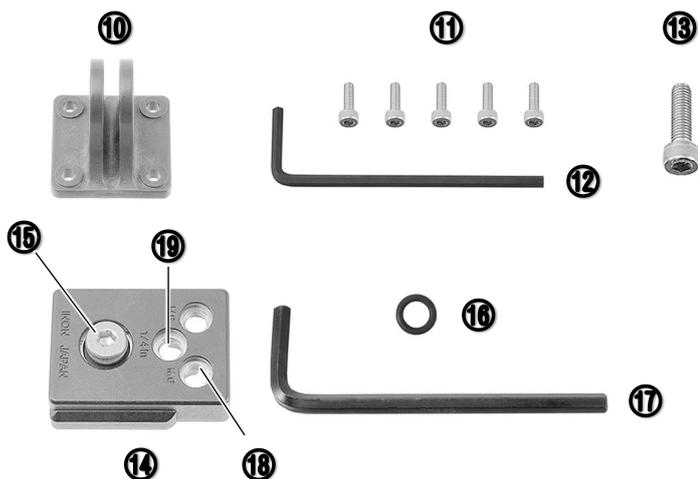
- アタッチメントレンズ取り付け部規格には、パヨネット方式のINON SD マウントに、着脱ロック機構をプラスしたものを装備。GoPro®等ウェアラブルカメラ専用設計の、INON水中セミフィッシュアイコンバージョンレンズ「UFL-G140 SD」(*2)、及び水中ワイドクロスアップレンズ「UCL-G165 SD」(*2)を、簡便/迅速に着脱、確実に固定出来ます。勿論、アタッチメントレンズを取り外した状態でのご使用も可能です(*1)
- 本製品の底部に、弊社「ダイレクトベースIII」「Zジョイント」「ZアダプターMV」が取り付け可能。
- GoPro®規格のアダプターが付属しており、本製品の底部に取り付け出来るので、すでにお持ちのパーツ類を無駄なく使用出来ます。
- 付属品の変換プレートを取り付けることにより、「Dホルダー」を左手側に取り付け可能。また、カメラ三脚ネジ穴（1/4インチ）があるので、一脚や三脚を使っての撮影も可能です。
- LCDバックパック™、バッテリーバックパック™にも対応。

各部名称 / 付属品



本体【底部】

付属品



対応カメラハウジング : ・ GoPro® 「HERO4」 「HERO3+」 「HERO3」 用 純正スタンダードハウジング (40m/131フィート防水) (*3)
(2016年2月現在) ・ GoPro® 「HERO」 「HERO+」 「HERO+LCD」

取り付け対応レンズ : ・ SD マウントレンズ
及び、専用オプション
(2016年2月現在) > イン 水中セミフィッシュアイコンパージョンレンズ「UFL-G140 SD」 (*2)
> イン 水中ワイドクロスアップレンズ「UCL-G165 SD」 (*2)

- ・ 本製品[底部]に接続可能なパーツ類
 - > イン 「ダイレクトベース III」 「Z ジョイント」 「Z アダプター MV」
- ・ 本製品[底部]に付属品「変換プレート」を介して接続可能なパーツ類
 - > イン 「D 軸アダプター」

*1: 陸上にてご使用の場合には、アタッチメントレンズを使用しない状態であっても、主に広角モードで得られる画像が得られます(水中使用時のケラはありません)。陸上では、視野(FOV)設定を「超広角(WIDE)」以外に設定するか、ハウジングからフロントマスクを取り外してご使用下さい。

*2: 「UFL-G140 SD」と「UCL-G165 SD」は、水中専用設計です。陸上では使用出来ません。

*3: 本製品を取り付け可能なハウジングは、「スタンダードハウジング (40m/131 フィート防水)」です。「HERO3」に付属の「ダイブハウジング (60m/197 フィート防水)」は対応しませんので、別途ご用意下さい。

「フロントマスク」の装着方法 :

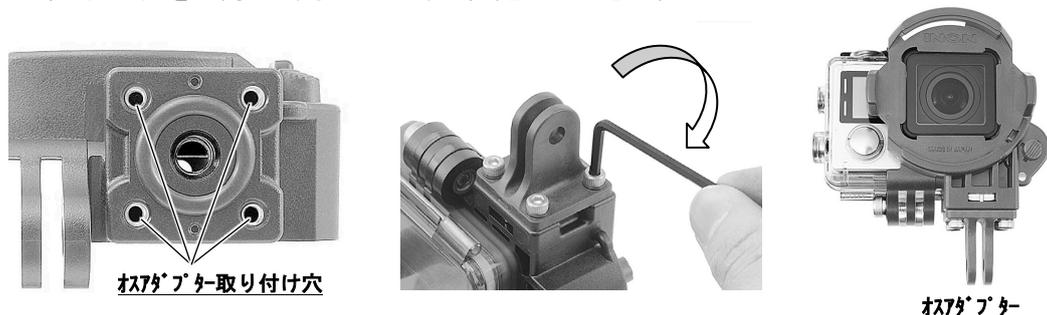
- 「HERO4」 「HERO3+」 「HERO3」 のいずれかを使用する場合は、純正スタンダードハウジングへ、カメラ本体をセットして下さい。
本製品は GoPro®社純正オプションの「LCDバックパック™」 「バッテリーバックパック™」にも対応可能です。
- フロントマスクの「INON」ロゴが入った面を手前にして、ハウジングに嵌めこみます。
フロントマスク開口部の縁とハウジングのレンズ枠の間に隙間が出来ないように、密着させて下さい。
- ハウジング付属の蝶ねじでハウジングとフロントマスクを固定します。
- 下記に記載の、付属品「オアダプター」の取り付けを行った際に、ハウジング付属の蝶ねじが不足する場合は、六角レンチ(対辺 4mm)を用いて付属品「M5x18 キャップネジ」で固定して下さい。その際、過度な締め付けは破損の原因となりますのでご注意ください。



各種アクセサリの取り付け方法 :

「オアダプター(付属品)」の取り付け方法

フロントマスク底部4箇所の「オアダプター取り付け穴」に、取り付けネジ4本を使ってオアダプターを六角レンチ(対辺 2.5mm)で固定して下さい。



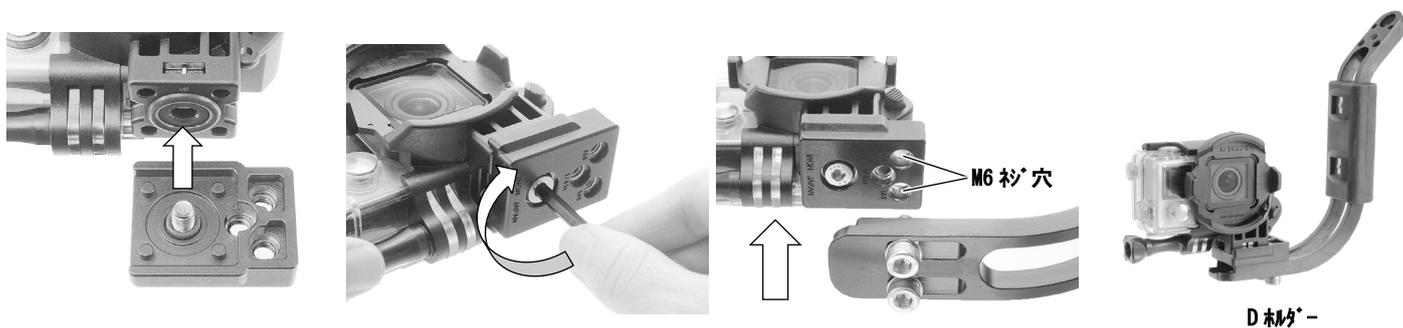
「ダイレクトベースIII」「Zジョイント」「Zアダプター-MV」の取り付け方法

フロントマスク底部の「M6 ね穴」を利用して直接、取り付け可能です。



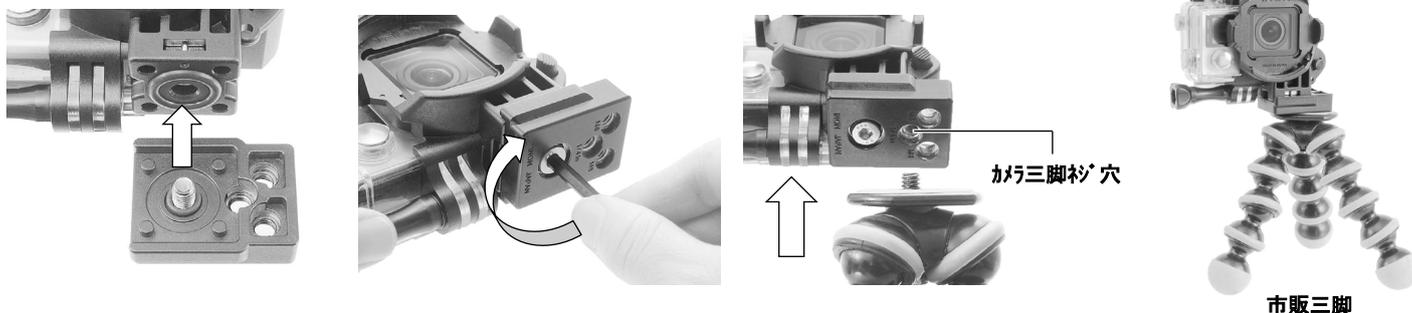
「変換プレート(付属品)」を介しての「Dホルダー」の取り付け方法

付属の「変換プレート」に取り付けられた M6 ねを、フロントマスク底部の M6 ね穴に合わせ、六角レンチ(対辺 4mm)でしっかりと固定します。変換プレートの 2 箇所「M6 ね穴」を利用して、左手側に D ホルダーを取り付け可能です。



「変換プレート(付属品)」を介しての「一脚」「三脚」等の取り付け方法

付属の「変換プレート」に取り付けられた M6 ねを、フロントマスク底部の M6 ね穴に合わせ六角レンチ(対辺 4mm)でしっかりと固定します。変換プレートの「カメラ三脚ね穴」(1/4 インチ)を利用して、底面へ三脚等を取り付け可能です。



アタッチメントレンズの取り付け方法【UFL-G140 SD / UCL-G165 SD 共通】

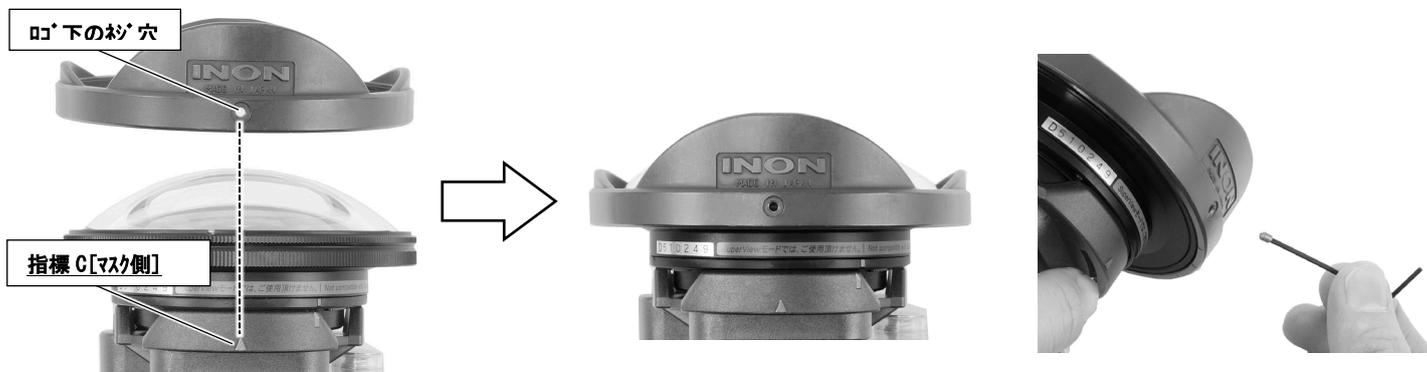
- ・ レンズの『指標 A』を、SD フロントマスクの『指標 A』の位置に合わせ、挿し込みます。
- ・ レンズの『指標 A』が、SD フロントマスクの『指標 B』と合うまで、レンズを時計方向に回転させます。『カチ』と音がして、レンズの回転がロックされれば取り付け完了です。
- ・ 取り外す際はフロントマスクの『ロックボタン』を押しながら(ロック解除)、レンズを取り外して下さい。



- ・ レンズ面に気泡が残らぬ様、水中で一旦取り外し、よく振って気泡を落としてから、再度セットして下さい。

花形フードの取り付け方法【UFL-G140 SDのみ】

- ・ SD フロントマスクにレンズを取り付けた状態で、花形フードの取り付けを行います。
- ・ 下図のように、花形フード“INON ロゴ”の下にある**ネジ穴**と、SD フロントマスク上部にある**【指標 C】**が“一直線上になる様に”、花形フードをしっかりと奥まで挿し込んで下さい。位置ズレや不完全なセットは、ケラレの原因となります。
- ・ 花形フードの向きがずれないように押さえながら、六角レンチを用いてネジで対角線上に締め付け、一部だけが締め付けられた状態にならないよう注意しながら、均一に軽くネジ留めして下さい。不均一な締め付けや、過度な締め過ぎは、花形フード破損の原因となります。



メンテナンスについて

- ・ アダプター、ベアリング等のキャップネジをフロントマスク本体/変換プレートにねじ込む際は、塩渍み防止の為、ガラスをネジ先端に薄く塗布してから、ねじ締めを行って下さい。
- ・ ご使用後は真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
- ・ お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤(特にアルカリ性洗剤)などの油脂/化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。
- ・ 一週間以上ご使用にならない時には、ハウジングからSD フロントマスクを取り外し保管して下さい。長時間取り付けられた状態で保管すると、取り付け対応製品に持続的に力が加わり、変形/破損等が生じる恐れがあります。



使用上の注意

- ・ 純正ハウジングにフロントマスク本体が装着された状態で、カメラ本体の取り出しやバッテリーの交換は出来ません。カメラのバッテリー交換やメモリーカードの取り外し、バッテリーの交換等をやる場合は、ハウジング本体からフロントマスクを取り外して下さい。
- ・ 本製品の取り付け作業等(以下、「当作業等」)は、GoPro®社が関知している物ではありません。「当作業等」についてのご質問、お問合せ等は、決して GoPro®社に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業等」を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- ・ 万一、「当作業等」を行う事によって不具合(ハウジング本体、ハウジング付属品、ハウジング内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 万一、「当作業等」を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業等」を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

オプションについて

- ・ 水中ゼミフィッシュアイコンバナーレンズ UFL-G140 SD ¥39,000-(税抜)
本製品に取り付け可能な、水中専用のゼミフィッシュアイコンバナーレンズです。水中では約 94°まで狭くなる GoPro®の画角を、超広角『水中 140°』に広げます。また、最短撮影距離も短縮されるので、被写体の数 cm 前まで接近したダイナミックな撮影が可能です。
- ・ 水中ワイドクロスアップレンズ UCL-G165 SD ¥23,000-(税抜)
本製品に取り付け可能な、水中専用のワイド系クロスアップレンズです。最短撮影距離を大幅に短縮し、GoPro®単体では撮影困難であった超近接撮影/高倍率撮影を可能とします。水中では約 94°まで狭くなる GoPro®の画角を、『水中 110°』に広げて、汎用のクロスアップレンズでは実現できない被写界深度を確保しています。



- ダイレクトヘース III ¥1,800-(税抜)
 本製品の底部に取り付け可能な、ボールジョイントのアダプターです。ダイレクトヘースIIIを本製品に取り付ける事により、ボール部を別売のクランプで固定し、様々なアームシステムへ展開出来ます。



- Zアダプター-MV ¥1,800-(税抜)
 本製品の底部に取り付け可能な、ボールジョイントのアダプターです。本製品への取り付けには蝶ネジを使っているため、蝶ネジを緩めて回転させ、ボール取り付け角度を変える事が可能です。



- Zジョイント ¥1,500-(税抜)
 本製品の底部に取り付けることで、本製品を「YYSアダプター」互換アームを有する製品(「シューベース」「Dホルダー」「YYSアダプター-MV」等)に取り付け可能とするジョイントパーツです。



- Dホルダー ¥4,000-(税抜)
 本製品の左手側に取り付け可能なグリップホルダーです。片手での保持がしやすくなる他、対応するイノンのアームシステム製品を追加することによって、LEDライトの増設など、用途に合わせたシステムアップが可能です。



- SDマウントケース for HERO3/3+/4 ¥16,000-(税抜)
 GoPro®社別売オプションの純正「ダイフハウジング」(60m/197フィート防水)を収納する事で、イノンSDマウントレンズやアーム用アダプター等の取り付けを可能とする、SDマウントを装備したGoPro®システムのコアパーツです(※本製品対応の「スタンダードハウジング」(40m/131フィート防水)には対応しません)。拡張性に優れており、上部/底部の両面にアダプター類、左右両側にDホルダーが取り付け可能です。



- 変換プレート for SDフロントマスク [保守部品] ¥1,000-(税抜)
 付属品画像中、⑭⑮⑯⑰のセットです。
- アダプター(GoPro®規格) for SDフロントマスク/SDマウントケース [保守部品] ¥800-(税抜)
 付属品画像中、⑩⑪⑫のセットです。

イノン SDフロントマスク STD 主要性能 [*1]	
名称	SDフロントマスク STD
寸法(※突起部を含まず)	67.9mm(幅)×79.3mm(高さ)×37.8mm(奥行)
本体重量	42g(陸上) / 約13g(水中)
本体材質 / 表面処理	PC, POM 等

*1 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。
 *2 「GoPro」「HERO」「BacPac」はアメリカ合衆国 GoPro Inc. の商標または登録商標です。